

JR東労組盛岡

No, 108
2021年 6月29日
東日本旅客鉄道
労働組合
盛岡地方本部

〒020-0045
盛岡市盛岡駅西通二丁目16番31号
発行人 佐々木克之
編集人 情宣部
NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157
JR 033-2238・2239 FAX 033-2230

JR東労組第40回定期大会開催



6月21日、川口市「フレンジア」においてJR東労組第40回定期大会が開催されました。コロナ禍での開催であり、リモートを併用した大会になりましたが、これまで職場から創りだしてきた実践の教訓を、代議員の発言で共有し、向こう1年の方針を確認しました。

質疑では、21春闘の総括と夏季手当のたたかひの成果と課題、新生JR東労組運動宣言を基にした職場運動、組織強化・拡大について発言がなされました。

職場では、様々な施策がスピード感をもって進められています。事故は頻発して発生し、不当労働行為やハラスメントの現実もあります。我々の運動の基軸である「抵抗とヒューマンズム」の精神で、課題を乗り越え未来を切り拓く実践を創りだすことを確認しました。



本部役員補充を行ないました

中央執行委員

清水 敏（さいたま車掌区）

盛岡地本の 発言



盛岡地本からは田頭代議員（盛岡支部）、大村代議員（地本）、能登代議員（営業部会）の3名が発言し、21春闘や夏季手当のたたかひ、会社施策に向き合った教訓、組織強化・拡大のたたかひ、組織破壊攻撃を許さないたたかひ等について発言しました！



職場運動を強化し

新生 JR 東労組運動を創り出そう！